お知らせ

発表先：三次記者クラブ

国土を整え、全力で備える
中国地方整備局
三次河川国道事務所
Miyoshi office of River and National Highway

令和８年11月１２日

水質事故対策訓練を開催
～　川の水質を守るスキルアップ　～

通常、江の川上流域では、油流出事故（暖房用油類）がこれからの季節で増加傾向にあります。住民の皆様が安心して暮らせるよう、行政機関において江の川（上流）の水質を守るための水質事故対策訓練を毎年実施しています。
今年は、三次市の十日市親水公園において、万が一の油流出事故に備え、関係機関が連携して初期対応や防止策を学びます。

１．日　時：**令和８年11月１９日（木）13：30～15：30**
小雨決行。大雨により中止する場合は、当日９時までに決定します。

２．場　所：**十日市親水公園　鵜飼乗船場**
一級河川江の川水系馬洗川【別添位置図参照】

３．実施内容：オイルフェンス及びオイルマット展張等訓練、油回収講習会など
【別紙実施要領参照】

４．参加機関：国土交通省、広島県、消防署、警察署、三次市、庄原市、府中市、安芸高田市、北広島町、東広島市、三原市、世羅町、神石高原町

江の川(上流)水質汚濁防止連絡協議会とは・・・

江の川上流域における公共水域の水質について、その実態の把握及び汚濁機能の究明を行うとともに、緊急時の情報及び連絡、水質監視体制及び水質保全対策の推進等、江の川水系上流の水質保全全般について関係機関相互の調整を図ることを目的に、市町、広島県、国、消防署、警察署等の機関構成で平成2年12月に組織されたものです.

＜問い合わせ先＞
江の川（上流）水質汚濁防止連絡協議会　事務局
国土交通省三次河川国道事務所
副所長（河川担当）　河村（かわむら）　昭（あきら）
【担当】占用調整課長　酒松（さかまつ）　謙治（けんじ）
ＴＥＬ（０８２４）６３－４１２１（代表）
ＦＡＸ（０８２４）６３－３１３２

江の川

（別添）

令和８年度水質事故対策訓練・講習会実施要領

１　目的

江の川（上流）水質汚濁防止連絡協議会の構成機関が、緊急時の水質事故対策訓練・講習会を実施し、事故原因の把握や水質汚濁の拡散防止など事故現場での対応に備えるとともに、河川の水質保全に対する一層の理解と認識を深めることを目的とする。

２　日時

令和８年１１月１９日（木）　１３時３０分～１５時３０分

（受付１３時００分～１３時２０分）

３　訓練・講習会場（別添会場案内図参照）

三次市十日市町

十日市親水公園　鵜飼乗船場（一級河川江の川水系馬洗川）

４　講習内容

〇水質事故への対応について

・油流出水事故での初期対応について

・各種油吸着マットの特色

・「油中和剤」についての説明

〇基本動作について

・ロープの結び方

・オイルマット及びフェンス展張、設置訓練

（協力・説明：谷口商会株式会社）

５　その他

① ロープの結び方等の作業がありますので、軍手、作業服での参加をお願いします。

② オイルマット、フェンスの展張訓練に参加される方は、ヘルメット及び長靴を持参してください。

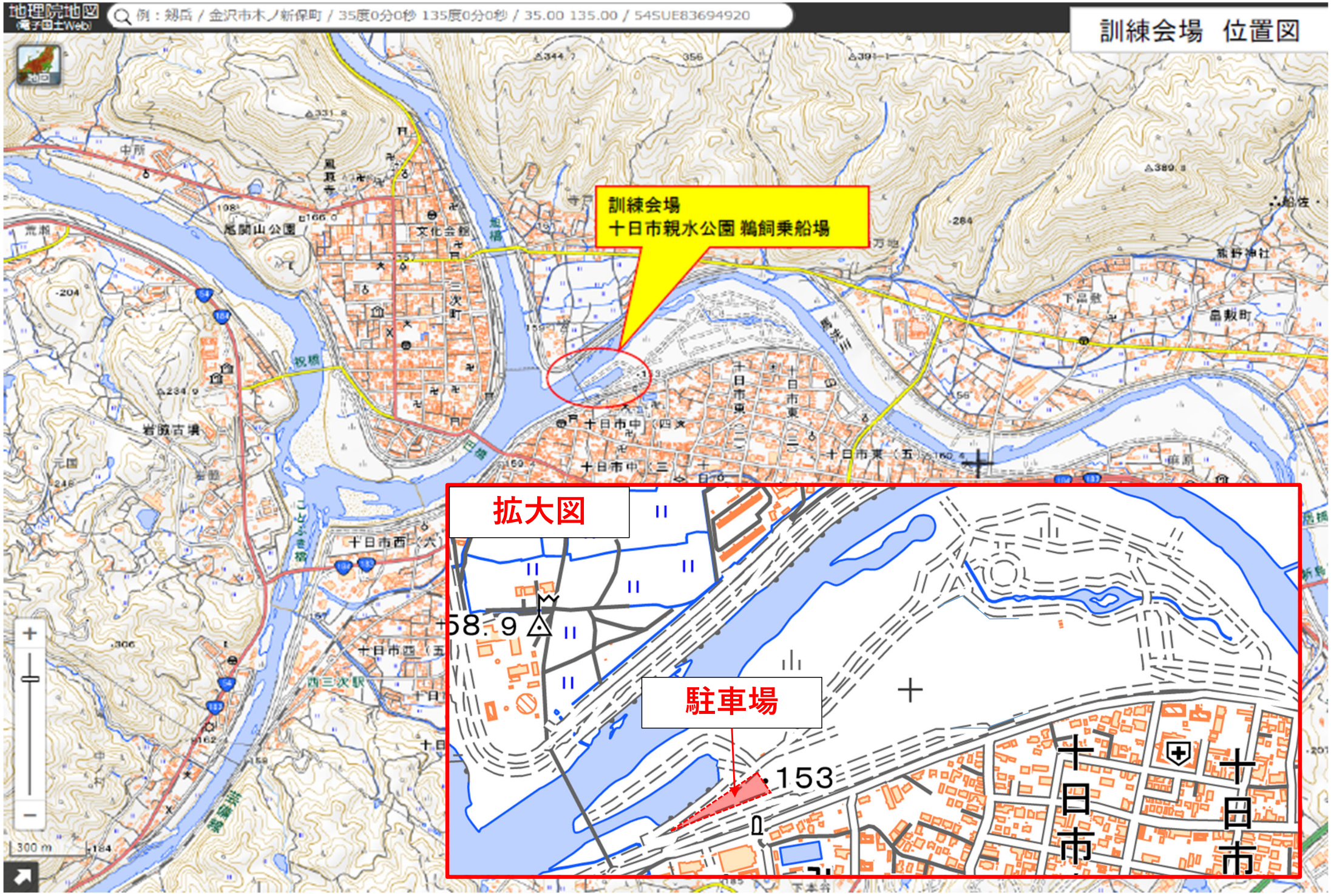
③ 訓練は、時間制限等の関係で希望者全員が実施できない可能性及び調整させ

ていただく場合があります。

④ 他の施設利用者の方がいらっしゃいますので、迷惑行為は慎んで下さい。

⑤ 駐車は別添案内図に示した「鵜飼乗船場駐車場」を利用してください。満車の場合は、係員の誘導に従って会場敷地内へ駐車してください。

⑥ 小雨の場合も実施します。



地理院地図
例：剱岳 / 金沢市木ノ新保町 / 35度0分0秒 135度0分0秒 / 35.00 135.00 / 54SUE83694920
訓練会場　位置図
訓練会場
十日市親水公園 鵜飼乗船場
拡大図
駐車場
58.9
153
十日市
十日市

参　考

Ｒ７年度の実施状況

実施日：**令和７年１１月２６日（水）**
場　所：三次市
　　十日市親水公園　鵜飼い乗船場
　　一級河川江の川水系馬洗川
（国土交通省三次河川国道事務所　管内）



これから油類の取扱いが多くなる冬季前に、国土交通省三次河川国道事務所、広島県北部建設事務所、庄原支所及び西部建設事務所安芸太田支所の担当及び備北地区消防組合のご協力により、江の川水系上流域での水質事故対応に携わる関係機関の担当者５４名が集まり、水質事故対応に関する知識の向上、初動対応の迅速化を目的に、油類の特性や処理方法の講習、ロープ結びやオイルフェンス、マットの張り方の対応訓練を行いました。



油の性質や処理方法の講習会



ロープの結び方訓練



オイルフェンスの張り方訓練①



オイルマットの張り方訓練

※　江の川（上流）水質汚濁防止連絡協議会は、国土交通省三次河川国道事務所を事務局とし、江の川上流域の市・町、広島県、消防、警察等の機関で構成され、河川の水質事故等緊急時の連携対応や水質保全の推進に努めています。